

2020年11月20日
株式会社あおぞら銀行

投資信託新商品の取扱い開始について（ピクテ・ゴールド）

あおぞら銀行では、2020年11月20日（金）より投資信託の新商品の取扱いを開始しますので、下記のとおりご案内いたします。

今後ともお客さまの資産運用ニーズにお応えできる商品・サービスのご提供に努めてまいりますので、引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 商品概要

ファンド名	ピクテ・ゴールド（為替ヘッジあり） ピクテ・ゴールド（為替ヘッジなし）
委託会社	ピクテ投信投資顧問株式会社
商品の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 米ドル建ての投資信託証券への投資を通じて、金の現物に投資し、金価格の値動きを概ねとらえることを目指します。 ・ 「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」の2コースがあります。

※ご購入に際しては、投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面を必ずご確認ください。

2. 商品選定理由

「ピクテ・ゴールド」（以下、「本ファンド」といいます。）は、感染対策と経済活性化を両立させるべく各国が積極的な金融・財政政策を実施し、且つ今後もこうした姿勢が継続されることが見込まれる中、債券等の金融商品や通貨の代替等として、本ファンドを通じた「金」への現物投資を長期的に有望と考えるお客さまにご提案する商品として導入いたしました。

また、当行では本ファンドを株式や複数の資産に投資する投資信託と併せ持つことで、投資効率の改善が期待できる商品として、お客さまにさらなる分散投資をご提案させていただきます。

3. 想定するお客さま

本ファンドについて、当行がご購入の対象者として想定するお客さまは、以下の通りです。

- ・ 本ファンドを通じた「金」への現物投資を長期的に有望と考えるお客さま。
- ・ 「金」の現物投資のリスクを理解し、価格変動や損失を許容できるお客さま。
- ・ 当行のお客さま情報において以下に該当するお客さま。

運用方針：「収益性と安定性のバランスに配慮したい」もしくは「収益性を重視したい」のお客さま
投資経験：「株式・株式投資信託」、「信用・先物、ワラント」、「仕組債」のいずれかの経験があるお客さま

<参考：本ファンドの投資リスク（交付目論見書から抜粋）>

・金の価格変動リスク

ファンドは、実質的に金に投資しますので、ファンドの基準価額は、実質的に組入れている金の価格変動の影響を受けます。

金の価格は、金の需給の変化や為替レート・金利の変動等の要因により変動します。金の需給は、政治・経済的事由、技術発展、資源開発、生産者や企業の政策、政府の規制・介入、他の金融・商品市場や投機資金の動向等の要因で変動します。

・為替変動リスク（為替ヘッジなし）

ファンドは、実質的に外貨建資産に投資するため、対円との為替変動リスクがあります。

円高局面は基準価額の下落要因、円安局面は基準価額の上昇要因となります。

・為替に関する留意点（為替ヘッジあり）

組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではなく、為替変動の影響を受ける場合があります。

また、円金利がヘッジ対象通貨の金利より低い場合、当該通貨と円との金利差相当分のヘッジコストがかかることにご留意ください。

・基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

本資料に記載された市況や見通し、意見等は、本資料作成時点での当行の見解であり、将来の動向や結果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合があります。

以 上

<お問合せ先>

受付時間：9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

【お取引店】

本店	0120-096-231	上野	0120-268-231	京都	0120-101-860
札幌	0120-107-231	池袋	0120-099-511	大阪	0120-234-531
仙台	0120-198-231	千葉	0120-400-586	梅田	0120-812-468
新宿	0120-126-231	横浜	0120-458-084	広島	0120-550-430
日本橋	0120-031-608	金沢	0120-283-430	高松	0120-512-311
渋谷	0120-050-353	名古屋	0120-321-876	福岡	0120-100-835
フィナンシャルオアシス自由が丘（渋谷支店自由が丘出張所） 0120-036-600					
BANK支店（あおぞらホームコールで受け付けます。） 0120-250-399					

【投資信託に関するご注意点】

- ・元本の保証はありません。株式相場・債券相場等の下落、組入株式・債券等の発行体の倒産や事業活動の変化、財務状況の悪化等による価格の下落、外貨建資産については為替相場の変動などの影響による基準価額の下落により、損失が生じ、投資元本を大きく割り込むおそれがあります。
- ・手数料等として、商品毎に設定された、購入時手数料（購入金額に対して最大3.3%（税込））、信託報酬（純資産額に対して最大年率2.31%（税込）（成功報酬を除く。別途運用実績に応じた成功報酬が設けられている場合には、年率2.31%（税込）を超える場合があります。）、信託財産留保額（換金時の基準価額に対して最大0.5%）、換金時手数料（解約金額に対して最大1.1%（税込）、または1万口あたり最大110円（税込））、その他諸手数料・諸費用等をご負担いただきます。また、ご購入・換金時に外貨両替を伴う場合には、為替手数料（片道1米ドルあたり50銭（往復で1円））をご負担いただきます。（2020年11月20日現在の当行の取扱商品についての記載です。）
- ・運用による損益は、すべて、投資信託を保有するお客さま（受益者）に帰属します。
- ・換金できない期間（クローズド期間）が設けられている場合があります。
- ・手数料等およびリスク等は商品毎に異なりますので、各商品の投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面やお客さま向けの資料で必ずご確認ください。
- ・投資信託は預金（債券）ではなく、預金保険の対象ではありません。また、当行でご購入された投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- ・投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行います。銀行は募集の取扱い等を行います。
- ・ご購入に際しては、投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面を十分にお読みいただき、必ず内容をご確認のうえ、ご自身の判断と責任でお申し込みください。投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面は、当行本支店またはあおぞらホームコールにてご請求いただけます。インターネットバンキングの投資信託サービスにおいては、当行所定の電子交付の方法にてご提供します。

商号 株式会社あおぞら銀行
登録金融機関 関東財務局長（登金）第8号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人金融先物取引業協会